

令和8年度 仙台高等専門学校

学 生 募 集 要 項

自己推薦による特別選抜	Web出願エントリー期間	令和7年10月16日(木)～令和7年10月30日(木)
	出願書類受付期間	令和7年10月31日(金)～令和7年11月6日(木)
	第一次選抜判定結果の通知	令和7年11月14日(金)
	第二次選抜実施日	令和7年11月23日(日)
	第二次選抜判定結果の通知	令和7年11月28日(金)
	入学確約書提出期限	令和7年12月19日(金)
推薦による選抜	Web出願エントリー期間	令和7年12月2日(火)～令和7年12月16日(火)
	出願書類受付期間	令和7年12月17日(水)～令和7年12月24日(水)
	作文・面接日	令和8年1月10日(土)
	判定結果の通知	令和8年1月22日(木)
	入学確約書提出期限	令和8年1月29日(木)
帰国生学力検査による特別選抜	Web出願エントリー期間	令和8年1月6日(火)～令和8年1月23日(金)
	出願書類受付期間	令和8年1月21日(水)～令和8年1月26日(月)
	検 査 日	令和8年2月8日(日)
	入学意思確認書提出期限	令和8年2月27日(金)
合 格 者 発 表 日		令和8年2月20日(金)
入 学 に 関 す る 説 明 会		令和8年3月4日(水)
入 学 手 続 期 間		令和8年3月10日(火)～令和8年3月11日(水)

令和7年7月



独立行政法人 国立高等専門学校機構

仙台高等専門学校

National Institute of Technology, Sendai College

問 合 せ 先

広瀬キャンパス

〒989-3128

仙台市青葉区愛子中央四丁目16番1号

TEL : 022-391-5542 (学務課入試係)

FAX : 022-391-6146

名取キャンパス

〒981-1239

名取市愛島塩手字野田山48番地

TEL : 022-381-0254 (学生課教務係)

FAX : 022-381-0267

E-mail nyushi@sendai-nct.ac.jp ホームページ <https://www.sendai-nct.ac.jp>

【教育理念】

高度に複合化した産業界で技術開発の中核を担う実践的・創造的な能力を有し、次世代のものづくり技術者として国際的に通用する、人間性豊かな人材の養成を通じて、科学技術と人間社会の調和的発展に寄与する。

【教育目標】

主体性と協調性をもつ人間性豊かな人材の養成
広い視野をもつ実践的で創造的な技術者の養成
地域や国際社会に貢献できる技術者の養成

【養成する人材像】

総合工学科

主体性と協調性をもつ人間性豊かな人材、広い視野をもつ実践的で創造的な技術者、地域や国際社会に貢献できる技術者

I類：近い専門分野に特化した情報・電子系の多種多様な授業を選択できるカリキュラムを採用した3コース

情報システムコース

ソフトウェア技術を核として情報・電子分野の知識と技術を身に付け、情報社会の発展に貢献できる技術者

情報通信コース

電気通信技術を核として情報・電子分野の知識と技術を身に付け、情報社会の発展に貢献できる技術者

知能エレクトロニクスコース

エレクトロニクスを核として情報・電子分野の知識と技術を身に付け、創造的なものづくりの発展に貢献できる技術者

II類：ものづくりの幅広い専門分野にまたがり、各コースの専門性を深化させるとともに、希望に応じて他分野の知識習得ができるカリキュラムを採用した4コース

電気電子コース

電気電子工学の基礎を習得し、半導体デバイス、情報通信、電力エネルギーなど社会必須の技術への総合力を身に付け、先端的のものづくりに貢献できる技術者

マテリアルコース

マテリアルサイエンスの知識と技術を身に付け、製品を生み出す多様な素材の応用と進化を担い、社会の持続的発展に貢献できる技術者

機械システムコース

機械工学に関する確かな基礎力と技術的・学問的知識を身に付け、未来に続くものづくりの担い手として、社会生活の発展に貢献できる技術者

情報と創造コース

情報・AI・DXの知識・スキルをものづくりと融合し、現場の課題発見解決のために応用・展開できる人物

社会状況や変化を把握しつつアイデンティティを確立し決定・行動できる人物

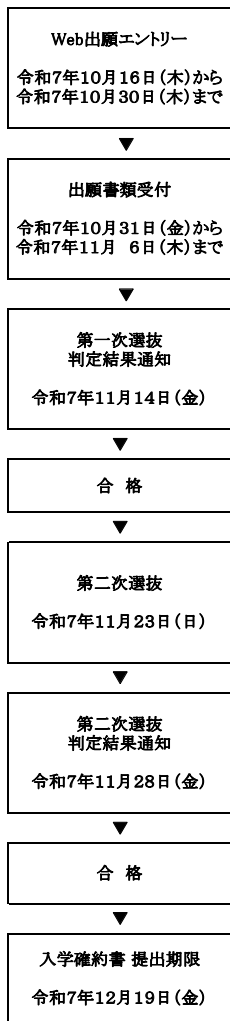
III類：建築士の資格取得を重視し1年生からの建築デザインの専門教育を充実させたカリキュラムを採用した単独コース

建築デザインコース

建築デザインに関わる技術を核として計画・設計・環境・構造の知識と技術を身に付け、創造的なものづくりの発展に貢献できる技術者

出願手続から入学に関する説明会までの流れ

〔自己推薦による特別選抜〕



※①

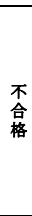
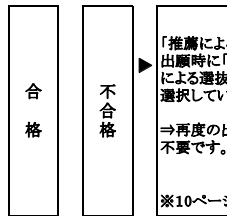
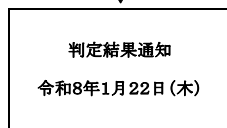
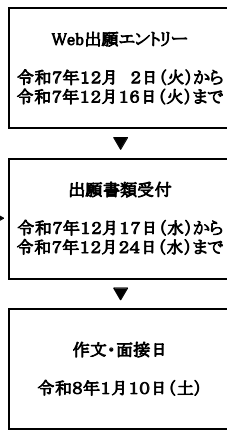
※②

不
合
格

「自己推薦による特別選抜」の出願時に「推薦による選抜」の出願または、「推薦による選抜」と「学力検査による選抜」の両方の併願を選択していた場合
⇒「推薦による選抜」出願書類受付期間内に、
・「推薦書」
・「調査書(推薦による選抜・学力検査による選抜用)」を提出する。
※5ページの10参照

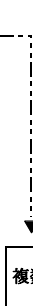
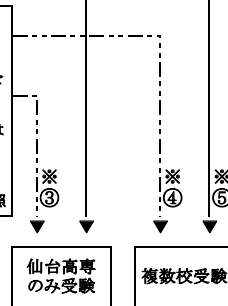
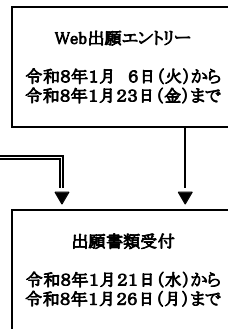
「自己推薦による特別選抜」の出願時に「学力検査による選抜」のみの併願を選択していた場合
⇒「学力検査による選抜」出願書類受付期間内に、
・「調査書(推薦による選抜・学力検査による選抜用)」を提出する。
※5ページの10参照

〔推薦による選抜〕

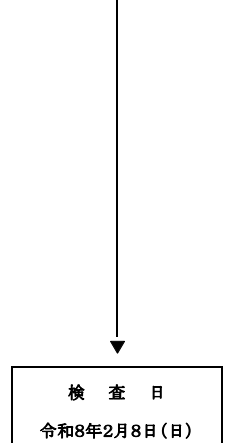
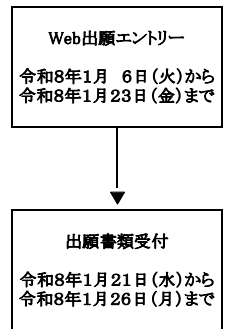


「推薦による選抜」の出願時に「学力検査による選抜」の併願を選択していた場合
⇒再度の出願手続は不要です。
※10ページの10参照

〔学力検査による選抜〕



〔帰国生特別選抜〕



合格者発表日

令和8年2月20日(金)

入学意思確認書提出期限

令和8年2月27日(金)

入学に関する説明会

令和8年3月4日(水)

注意事項

※①の場合、推薦による選抜の志望類及び、学力検査による選抜の第1志望類はⅡ類での出願となります。
再度のWeb出願エントリーや検定料納付は不要ですが、「推薦による選抜」出願書類受付期間内に、在籍中学校から「推薦書」及び「調査書(推薦による選抜・学力検査による選抜用)」を提出してください。

※②の場合、学力検査による選抜の第1志望類はⅡ類での出願となります。
再度のWeb出願エントリーや検定料納付は不要ですが、「学力検査による選抜」出願書類受付期間内に、在籍中学校から「調査書(推薦による選抜・学力検査による選抜用)」を提出してください。

※③及び※④の場合、学力検査による選抜の第1志望類は、推薦による選抜と同じ類での出願となります。

※⑤の場合、第1志望については本校のⅠ・Ⅱ・Ⅲ類のいずれかのみ選択可能です。
(第1志望が本校以外の場合は、第1志望の高専専用のWeb出願サイト上での出願手続が必要です。)

出願後に、志望類や志望順等の出願内容を変更する場合には、新たに出願手続(検定料の納付を含む)を行う必要があります。

出願手続きについて

出願者がWeb出願サイト上での事前手続きを完了した後、在籍(出身)中学校経由で、「写真票」「調査書」等の出願書類が、出願書類受付期間内に本校に到着することをもって出願完了となります。

全ての入学者選抜試験においてWeb出願方式を導入しています。出願者はWeb出願エントリー期間内に、Web出願サイト上での事前手続きを行ってください。また検定料のお支払いについても同サイト上から行うことになります。

検定料のお支払い後、「受験票」「写真票」「宛名票」が出力(印刷)可能となります。

以上、出願手続きについては下図のような流れになります。

※ Web出願サイトの公開及び、Web出願手続きの詳細については、別途、本校ホームページの入試情報にてご案内します。

出願手続きの流れ

Web出願サイトでの事前手続き

手順1 出願サイトへアクセス
ユーザー登録

出願者自身によるユーザー登録(随時)

手順2 出願者情報の入力
試験日程等の選択
顔写真アップロード

出願者自身による事前手続き

【Web出願エントリー期間】

自己推薦による 令和7年10月16日(木)
特別選抜 ～令和7年10月30日(木)

推薦による選抜 令和7年12月2日(火)
～令和7年12月16日(火)

学力検査による 令和8年1月6日(火)
選抜 ～令和8年1月23日(金)
帰国生特別選抜

- *1 「写真票」と「宛名票」は在籍(出身)中学校へ提出してください。
- *2 「受験票」は出願者にて保管し、試験当日に持参してください。受験票に受験番号が印字されていることを必ずご確認ください。

手順3 「申込内容確認書」印刷
中学校・保護者での内容確認

手順4 検定料支払い処理

手順5 「受験票」「写真票」「宛名票」
印刷

在籍(出身)中学校における手続き

【出願書類受付期間】

自己推薦による 令和7年10月31日(金)
特別選抜 ～令和7年11月6日(木)

推薦による選抜 令和7年12月17日(水)
～令和7年12月24日(水)

学力検査による 令和8年1月21日(水)
選抜 ～令和8年1月26日(月)
帰国生特別選抜

- *1 出願書類(「写真票」「調査書」等)をとりまとめ郵送または持参してください。
- *2 「宛名票」は封筒に貼りご使用ください。

【参考】

Web出願サイト内の図解による利用ガイドの「インターネット出願」もあわせてご覧ください。

<https://www.mirai-compass.jp.net> (miraicompassのURL)

目 次

I アドミッションポリシー	1	帰国生特別選抜	17
II 募集人員	1	1. 出願資格	17
III 選抜方法	1	2. 出願期間及び提出先	17
自己推薦による特別選抜	2	3. 出願書類等及び出願手続	17
1. 出願資格	2	4. 志望類の選択について	18
2. 出願期間及び提出先	2	5. 選抜の方法	18
3. 出願書類等及び出願手続	2	6. 学力検査等の日時及び受験地	19
4. 選抜の方法	3	7. 合格者の発表	19
5. 第二次選抜の日時及び受験地	4	8. 入学意思確認書の提出	19
6. 判定結果の通知	4	9. 追試験について	19
7. 入学確約書の提出	4	IV 選抜当日の持ち物及び受験上の	
8. 合格者の発表	4	注意事項について	20
9. 合格内定者に対する入学前事前指導	5	1. 選抜当日の持ち物について	20
10. 自己推薦による特別選抜に合格と ならなかった受験者の取扱い	5	2. 受験上の注意事項について	20
推薦による選抜	8	V 学力検査による選抜における	
1. 出願資格	8	最寄り地等受験制度について	21
2. 出願期間及び提出先	8	VI 合格後の手続き等について	22
3. 出願書類等及び出願手続	8	1. 入学に関する説明会について	22
4. 志望類の選択について	9	2. 入学手続について	22
5. 選抜の方法	9	3. 生徒指導要録(抄本)の送付について	22
6. 作文・面接の日時及び受験地	10	VII 入学時に必要な費用等	22
7. 判定結果の通知	10	1. 入学手続時に必要な費用	22
8. 入学確約書の提出	10	2. 授業料と奨学金制度	23
9. 合格者の発表	10	VIII 学力検査による選抜を受験した者の	
10. 推薦による選抜に合格とならなかった 受験者の取扱い	10	入試成績の開示について	25
11. 追試験について	12	IX その他	26
学力検査による選抜	13	自己推薦書作成上の注意事項	27
1. 出願資格	13	調査書記入上の注意事項	
2. 出願期間及び提出先	13	自己推薦による特別選抜用	28
3. 出願書類等及び出願手続	14	推薦書記入上の注意事項	29
4. 志望類等の選択について	15	調査書記入上の注意事項	
5. 選抜の方法	15	推薦による選抜・学力検査による選抜用	30
6. 学力検査の日時及び受験地	16		
7. 合格者の発表	16		
8. 入学意思確認書の提出	16		
9. 追試験について	16		

以下の出願書類は、Web出願サイトから出力して提出してください。

○ 写真票

以下の出願書類様式は、本校ホームページからダウンロードのうえ使用してください。

○ 自己推薦書

○ 調査書（自己推薦による特別選抜用）

○ 推薦書

○ 調査書（推薦による選抜・学力検査による選抜用）

○ 海外在住状況説明書

I アドミッションポリシー

本校の入学者に期待される人間像及び入学選抜の基本方針は、次のとおりです。

1. 入学者に期待される人間像

- 1) 技術者として活躍しようという意欲とそれを実現できる能力のある人
- 2) 科学技術に興味・関心がある人
- 3) 自ら考えて行動し、粘り強く努力する人
- 4) 他人への思いやりがあり、責任感のある人

学力の三要素と期待される人間像の対応関係は以下の通りです。

「知識・技能」 1)、2)

「思考力・判断力・表現力」 3)

「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」 1)、3)、4)

2. 入学選抜の基本方針

1) 学力検査による選抜

本校の教育を受けるのに必要な素養と基礎学力を有した人を、学力検査（数学、理科、英語、国語、社会）及び調査書の総合評価によって選抜します。学力検査では数学を重視します。

2) 推薦による選抜

在籍学校の成績が優秀で、学校長から推薦された志願者のうち、本校の期待する人間像に合致する人を、調査書及び作文と面接の総合評価によって選抜します。

3) 自己推薦による特別選抜

情報と創造コースの教育を受けるのに必要な素養を有した人材を、作文、グループワーク、面接、調査書、自己推薦書の総合評価によって選抜します。

4) 帰国生特別選抜

外国における教育を受けた人で一定の条件を満たす志願者のうち、本校の教育を受けるのに必要な素養と基礎学力を有した人を、学力検査（数学、理科、英語、国語）と面接の総合評価によって選抜します。

II 募集人員

学 科 名	入学定員	キャンパス名	類・コース名	自己推薦による特別選抜	推 薦 による選抜	学力検査による選抜	帰 国 生 特別選抜
総合工学科	280 名	広瀬キャンパス	I 類(情報・電子系) ・情報システムコース ・情報通信コース ・知能エレクトロニクスコース	—	60 名	60 名	若干名 *
		名取キャンパス	II 類(電気・材料・機械・情報系) ・電気電子コース ・マテリアルコース ・機械システムコース	—	60 名	50 名	若干名 *
			・情報と創造コース	10 名			
			III 類(建築系) ・建築デザインコース	—	20 名	20 名	若干名 *

- (1) 推薦による選抜、学力検査による選抜、帰国生特別選抜の募集は類単位で行い、I・III類は第2学年進級時、II類は第3学年進級時にコース配属します。
- (2) II類全体の募集人員120名のうち「情報と創造コース」の10名を、自己推薦による特別選抜で募集します。
- (3) 学力検査による選抜の募集人員は、他の選抜試験結果等により変動することがあります。
- (4) *は、学力検査による選抜の募集人員に含まれます。

III 選抜方法

入学者の選抜は、自己推薦による特別選抜、推薦による選抜、学力検査による選抜及び帰国生特別選抜の四つの方法で行います。

自己推薦による特別選抜

1. 出願資格

自己推薦による特別選抜に出願できる者は、次の各条件に該当する者で、且つ、合格した場合には入学を確約できるものとします。

(1) 次のいずれかに該当する者

- ① 令和8年3月に中学校、若しくは義務教育学校を卒業見込みの者又は中等教育学校の前期課程を修了見込みの者
- ② 文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和8年3月に修了見込みの者

(2) 基本的な生活習慣ができており、自ら考えて行動し、粘り強く努力する者

(3) 科学技術に興味・関心があり、将来、国際的に活躍するエンジニアになりたい者

(4) 教科以外の活動（学生会活動、部活動、その他校内外での諸活動）にも意欲的に取り組む意志のある者

※ 出願資格(1)②で出願しようとする者は、出願資格等の確認をしますので、令和7年10月10日（金）までに学務課入試係へ、電話等により照会してください。

2. 出願期間及び提出先

(1) Web出願エントリー期間 [出願者]

令和7年10月16日（木）から令和7年10月30日（木）

(2) 出願書類受付期間 [在籍中学校から提出]

令和7年10月31日（金）から令和7年11月6日（木）【必着】

（受付時間 9時から16時まで）

(3) 出願書類提出先

仙台高等専門学校 学務課入試係

〒989-3128 仙台市青葉区愛子中央四丁目16番1号（広瀬キャンパス）

3. 出願書類等及び出願手続

(1) 出願者は、Web出願サイト上で必要事項の入力及び検定料（16,500円）の納付を行い、エントリーを完了してください。その後、印刷した「写真票」と「宛名票」を在籍中学校に提出してください。

(2) 在籍中学校は、下記出願書類一覧に基づき、出願者の書類等を整え、出願期間内に提出してください。「宛名票」は出願書類送付の際、封筒に貼付して使用できます。

出願書類一覧	摘 要
写 真 票	Web出願エントリー完了後に出力できる「受験票・写真票・宛名票」を印刷して、「写真票」のみ切り離したもの。顔写真データをアップロードしていない場合は、写真票の所定の位置に顔写真を貼付してください。 ※ 出願の3か月以内に撮影した写真（上半身、無帽、正面向き、縦4cm×横3cm、カラー・白黒いずれも可）。
自 己 推 薦 書	本校所定の様式を使用し、出願者が作成してください。 ※ 様式は、本校ホームページからダウンロードし使用してください。 ※ 作成にあたっては27ページの注意事項を参照してください。
調 査 書 (自己推薦による特別選抜用)	本校所定の様式を使用し、在籍中学校長が作成してください。 ※ 様式は、本校ホームページからダウンロードし使用してください。 ※ 作成にあたっては28ページの注意事項を参照してください。

(3) 出願上の注意事項

- ① 郵送での出願は、角形2号封筒により「簡易書留郵便」にて、令和7年11月6日（木）16時までに到着するようにしてください。

なお、複数の出願者がいる場合は、出願者ごとに封筒、クリアファイル等に仕分けし、それらを一括して在籍中学校の封筒に同封して「自己推薦による特別選拔出願書類在中」と朱書きの上、「簡易書留郵便」で送付してください。

- ② 出願書類に不備のあるものは受理できません。また、出願書類提出後は、記載事項の変更は認めません。ただし、現住所（連絡先）に変更が生じた場合は、速やかに学務課入試係に申し出てください。
- ③ 出願書類に虚偽の記載事項があった場合は、入学後においても入学許可を取り消すことがあります。また、受理した出願書類等は返還しません。
- ④ 障害等を理由に入学選抜における合理的配慮の提供を希望する場合は、早めに本校学務課入試係までご相談ください。合理的配慮の提供には準備に時間がかかることもあるため、出願書類提出期限の1か月前を過ぎてからの相談、及び申請では準備期間が短くなり、希望する配慮を受けられず、安心して試験を受けられなくなる可能性があることに注意してください。

なお、合理的配慮に関する申請及び問い合わせ内容は、合否判定には一切影響ありません。

- ⑤ 前年度の入学選抜試験実施日から、当該年度の入学選抜試験実施日の前日までの間に被災し、以下の(ア)又は(イ)に該当する出願者は、申請により検定料の免除を行います。免除を申請される方は、必ず事前に学務課入試係に申し出てください。

(ア) 本人または学資負担者が、災害救助法の適用を受けた地域で被災し、居住する家屋が半壊以上（床上浸水を含む）の被害を受けた場合

(イ) 学資負担者が災害救助法の適用を受けた地域で被災し、死亡（行方不明を含む）した場合

- ⑥ 納付済の検定料は、次の場合のみ振込手数料を差し引いて返還しますので、入試係までお問い合わせください。それ以外の場合は、いかなる理由があっても返還しません。
- ・検定料を納付したが出願しなかった、又は出願が受理されなかった場合
 - ・検定料を誤って二重に納付した場合

4. 選抜の方法

第一次選抜により30名を選抜し、第二次選抜により10名を選抜します。第一次選抜は、自己推薦書による判定を行います。第二次選抜は、グループワーク・作文、自己推薦書、面接及び調査書の結果を総合判定して行います。

(1) 第一次選抜について

第一次選抜では、30名を超える応募者があった場合、自己推薦書により30名を選抜します。

自己推薦書には「高専入学後に何を学びたいのか」、「学外の社会活動(社会貢献)等に主体的にかかわったこと」、「学内外の活動での具体的な協働経験（チームで取り組んだ経験）」、「情報に関する学修履歴、探究学習、モノづくり・芸術等の実績等」について、受験者自身の言葉で具体的かつ明確に記載してください。図や写真を貼り付けてもかまいませんが、提出以降に剥がれた場合は、本校で修正等は一切行いませんので剥がれないように貼り付けてください。

自己推薦書に書かれている内容から、主体性、協調性、知識・スキルを身に付けていく素養、論理的思考能力を審査します。

(2) 第二次選抜について

第二次選抜では、グループワーク・作文、面接を行います。

グループワーク・作文の検査時間は、途中休憩を含めて3時間15分とします。グループワークは、試験当日に出題される課題について、受験者で少人数のグループを作り、ディスカッションを行います。グループワークでは、主体性、コミュニケーション力（発信力、傾聴力）

などを審査します。

グループワーク終了後に個人ワークにて作文を行います。グループワークでの意見交換を踏まえて、課題に対する自身の考えをまとめた内容を記述してください。

作文の文字数は600字程度とします。**黒鉛筆(HB)を必ず持参**してください(シャープペンシルは使用不可です)。作文では、論理的な思考力、情報を整理してまとめる能力などを審査します。

面接は10分程度で行います。面接では、情報やモノづくりに対する関心について審査します。また、自己推薦書の記載内容に関する質問を行います。

第二次選抜当日の持ち物及び受験上の注意事項については、20ページに記載していますので必ず確認してください。

5. 第二次選抜の日時及び受験地

(1) 日 時 令和7年11月23日(日) 9時から(受付は8時30分～8時55分)

9:00 9:45 13:00 13:30 16:30(予定)

全体説明	グループワーク・作文	休憩	面接
------	------------	----	----

* 面接が終了した受験者から順次解散となります。面接予定時刻は検査当日にお知らせします。

(2) 受験地

仙台高等専門学校名取キャンパス 名取市愛島塩手字野田山48番地

6. 判定結果の通知

(1) 第一次選抜

令和7年11月14日(金) 15時(予定)に、判定結果通知書を在籍中学校長宛てに発送します。

また、同時刻以降に本校ホームページ(<https://www.sendai-nct.ac.jp>)に第一次選抜合格者の受験番号を掲載します。

なお、電話・ファックス・メール等による合否の照会には一切応じません。

(2) 第二次選抜

令和7年11月28日(金) 15時(予定)に、判定結果通知書を在籍中学校長宛てに発送します。

また、同時刻以降に本校ホームページ(<https://www.sendai-nct.ac.jp>)に第二次選抜合格者(合格内定者)の受験番号を掲載します。

なお、電話・ファックス・メール等による合否の照会には一切応じません。

7. 入学確約書の提出

合格内定通知を受けた者は、令和7年12月19日(金)までに、在籍中学校を経て「入学確約書」を学務課入試係へ提出してください。入学確約書を提出しない者は、本校に入学の意思がないものとして取り扱います。

8. 合格者の発表

令和8年2月20日(金) 12時(予定)に、合格者へ「合格通知書」を発送します。

また、同時刻以降に本校ホームページ(<https://www.sendai-nct.ac.jp>)に合格者の受験番号を掲載します。なお、電話・ファックス・メール等による合否の照会には一切応じません。

合格後の手続き等については、22ページに記載していますので必ず確認してください。

9. 合格内定者に対する入学前事前指導

合格内定者に対して12月に数学、理科、英語の学力確認テストを実施し、学力確認テストの成績に基づいて本校の教員による入学前事前指導を行います。

また、1月から3月の期間にスタートアップイベントやアントレプレナーシップ講義等の情報と創造コース教育導入研修に取り組みます。

なお、学力確認テストの成績は入学前事前指導の参考としてのみ使用し、成績によって合格内定が取消されることはありません。学力確認テストの成績は、入学後の成績には反映されません。

10. 自己推薦による特別選抜に合格とならなかった受験者の取扱い

自己推薦による特別選抜は、Ⅱ類・情報と創造コースについてのみ行います。同選抜に合格とならなかった場合で、本校のⅡ類を志望類とする推薦による選抜及び、Ⅱ類を第一志望類とする学力検査による選抜の受験を希望する場合は、自己推薦による特別選抜のWeb出願エントリー時に受験希望を選択しておくことにより、再度のWeb出願エントリーや検定料の納付手続きを行わずに、これらの選抜を受験することができます。

推薦による選抜及び、学力検査による選抜の出願資格や出願期間等に関しては、当該選抜のページで必ず確認してください。また、推薦による選抜及び、学力検査による選抜の当日は、自己推薦による特別選抜の際に使用した受験票を持参してください。

なお、自己推薦による特別選抜に合格とならなかった受験者が、帰国生特別選抜の受験を希望する場合は、新たに出願手続（検定料の納付を含む。）を行う必要があります。

※Web出願エントリー時に選択する入試区分については、7ページのフロー図で確認してください。

(1) Ⅱ類を志望類とする推薦による選抜の受験を希望する場合

自己推薦による特別選抜に不合格となった場合に、Ⅱ類を志望類とする推薦による選抜の受験希望がある場合は、自己推薦による特別選抜のWeb出願エントリーの際に、「推薦」の入試区分を選択しておくことにより、推薦による選抜を受験することができます。

また、自己推薦による特別選抜に不合格となった場合に、Ⅱ類を志望類とする推薦による選抜の受験希望があり、さらに、推薦による選抜に不合格となった場合に、Ⅱ類を第1志望類とする学力検査による選抜の受験希望がある場合は、自己推薦による特別選抜のWeb出願エントリーの際に、「推薦・学力仙台高専のみ受験」または「推薦・複数校受験（東北地区高専複数校志望受験制度による選抜）」の入試区分を選択しておくことにより、推薦による選抜及び学力検査による選抜を受験することができます。

学力検査による選抜において、仙台高専のみ受験では、Ⅱ類を第1志望類とし、仙台高専（Ⅰ類／Ⅲ類）の中から最大第3志望まで選択できます。また、東北地区高専複数校志望受験制度による選抜では、Ⅱ類を第1志望類とし、仙台高専（Ⅰ類／Ⅲ類）、八戸高専（機械・医工学コース／電気情報工学コース／マテリアル・バイオ工学コース／環境都市・建築デザインコース）、一関高専（未来創造工学科）、秋田高専（創造システム工学科）の中から最大第9志望まで選択できます。

上記の受験を希望する者は、自己推薦による特別選抜のWeb出願エントリーの際に、これらの事項を事前に入力しておく必要がありますので注意してください。この場合、再度のWeb出願エントリーや検定料納付は不要ですが、在籍中学校は、下記出願書類一覧に基づき、出願者の書類等を整え、推薦による選抜の出願期間内に提出してください。

※なお、自己推薦による特別選抜の出願後に、志望類や志望順等の出願内容を変更する場合には、新たに出願手続（検定料の納付を含む。）を行う必要があります。

出願書類一覧	摘 要
推 薦 書	本校所定の様式を使用し、在籍中学校長が作成してください。 ※ 様式は、本校ホームページからダウンロードし使用してください。 ※ 作成にあたっては29ページの注意事項を参照してください。
調 査 書 (推薦による選抜・ 学力検査による選抜用)	本校所定の様式を使用し、在籍中学校長が作成してください。 ※ 様式は、本校ホームページからダウンロードし使用してください。 ※ 作成にあたっては30ページの注意事項を参照してください。

(2) II類を第1志望とする学力検査による選抜のみの受験を希望する場合

自己推薦による特別選抜に不合格となった場合に、II類を第1志望類とする学力検査による選抜の受験希望がある場合は、自己推薦による特別選抜のWeb出願エントリーの際に、「仙台高専のみ受験」または「複数校受験（東北地区高専複数校志望受験制度による選抜）」のいずれかの入試区分を選択しておくことにより、学力検査による選抜を受験することができます。

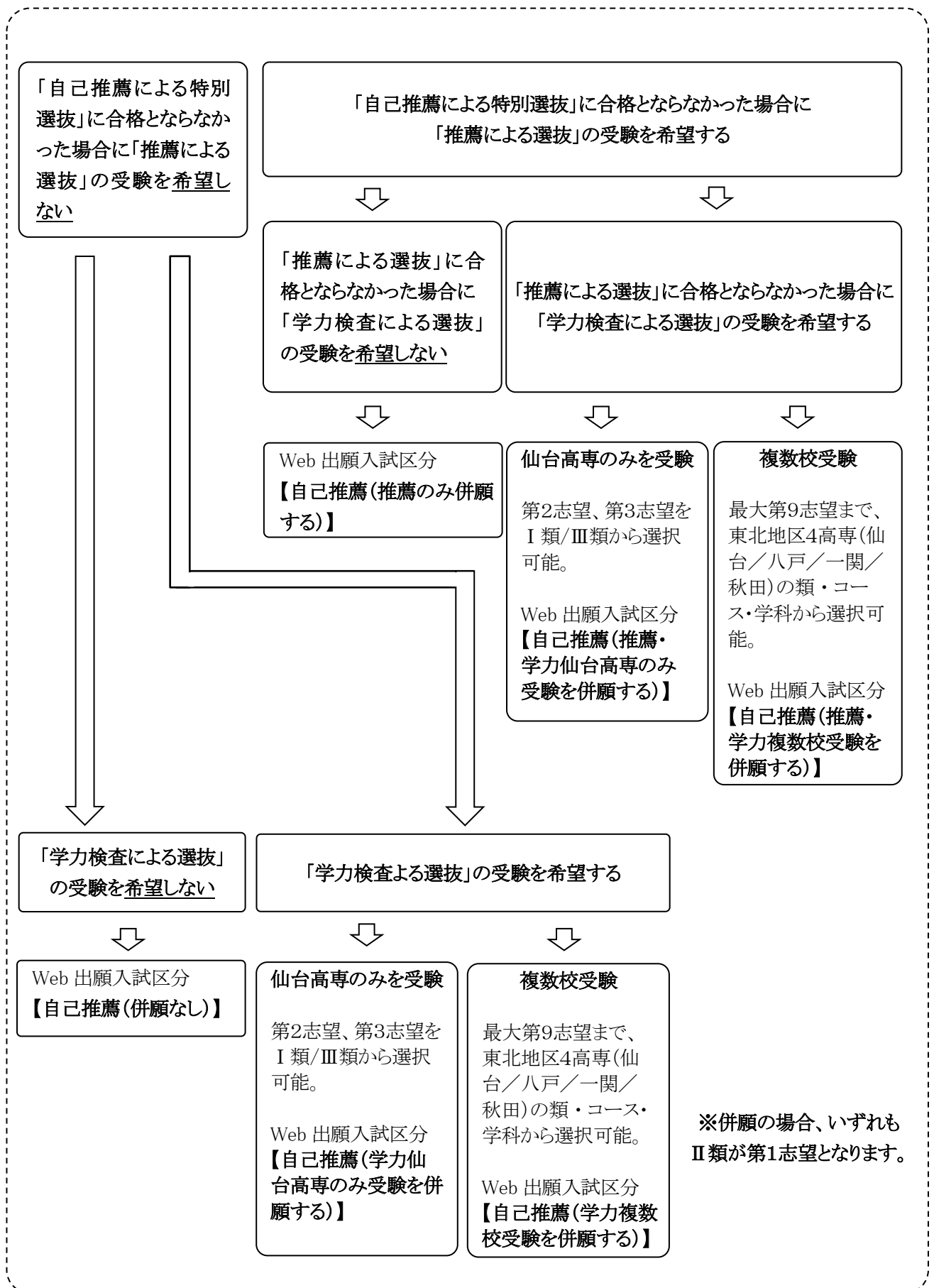
学力検査による選抜において、仙台高専のみ受験では、II類を第1志望とし、仙台高専（I類／III類）の中から最大第3志望まで選択できます。また、東北地区高専複数校志望受験制度による選抜では、II類を第1志望類とし、仙台高専（I類／III類）、八戸高専（機械・医工学コース／電気情報工学コース／マテリアル・バイオ工学コース／環境都市・建築デザインコース）、一関高専（未来創造工学科）、秋田高専（創造システム工学科）の中から最大第9志望まで選択できます。

上記の受験を希望する者は、自己推薦による特別選抜のWeb出願エントリーの際に、これらの事項を事前に入力しておく必要がありますので注意してください。この場合、再度のWeb出願エントリーや検定料納付は不要ですが、在籍中学校は、下記出願書類一覧に基づき、出願者の書類等を整え、学力検査による選抜の出願期間内に提出してください。

※なお、自己推薦による特別選抜の出願後に、志望類や志望順等の出願内容を変更する場合には、新たに出願手続（検定料の納付を含む。）を行う必要があります。

出願書類一覧	摘 要
調 査 書 (推薦による選抜・ 学力検査による選抜用)	本校所定の様式を使用し、在籍中学校長が作成してください。 ※ 様式は、本校ホームページからダウンロードし使用してください。 ※ 作成にあたっては30ページの注意事項を参照してください。

「自己推薦による特別選抜」Web出願エントリー時の入試区分選択フロー図



推薦による選抜

1. 出願資格

推薦による選抜に出願できる者は、次の各条件に該当する者で、在籍中学校長から推薦され、且つ、合格した場合には入学を確約できるものとします。

(1) 次のいずれかに該当する者

- ① 令和8年3月に中学校、若しくは義務教育学校を卒業見込みの者又は中等教育学校の前期課程を修了見込みの者
- ② 文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和8年3月に修了見込みの者

(2) 基本的な生活習慣ができており、自ら考えて行動し、粘り強く努力する者

(3) 科学技術に興味・関心があり、将来、国際的に活躍するエンジニアになりたい者

(4) 教科以外の活動（学生会活動、部活動、その他校内外での諸活動）にも意欲的に取り組む意志のある者

(5) 調査書の各記録が優良であり、選択科目を除く9教科の3年間の「学習記録」の評定（一律5段階評定）の合計が108以上であること。

※ 出願資格(1)②で出願しようとする者は、出願資格等の確認をしますので、令和7年11月28日（金）までに学務課入試係へ、電話等により照会してください。

2. 出願期間及び提出先

(1) Web出願エントリー期間 [出願者]

令和7年12月2日（火）から令和7年12月16日（火）

(2) 出願書類受付期間 [在籍中学校から提出]

令和7年12月17日（水）から令和7年12月24日（水）【必着】

（受付時間 9時から16時まで）

(3) 出願書類提出先

仙台高等専門学校 学務課入試係

〒989-3128 仙台市青葉区愛子中央四丁目16番1号（広瀬キャンパス）

3. 出願書類等及び出願手続

(1) 出願者は、Web出願サイト上で必要事項の入力及び検定料（16,500円）の納付を行い、エントリーを完了してください。その後、印刷した「写真票」と「宛名票」を在籍中学校に提出してください。

(2) 在籍中学校は、下記出願書類一覧に基づき、出願者の書類等を整え、出願期間内に提出してください。「宛名票」は出願書類送付の際、封筒に貼付して使用できます。

なお、自己推薦による特別選抜に合格とならなかった受験者で、自己推薦による特別選抜のWeb出願エントリー時に、推薦による選抜の受験希望を選択（併願）した受験者については、下記出願書類一覧のうち、「推薦書」と「調査書（推薦による選抜・学力検査による選抜用）」のみを提出してください。

出願書類一覧	摘 要
写 真 票	Web出願エントリー完了後に出力できる「受験票・写真票・宛名票」を印刷して、「写真票」のみ切り離したもの。顔写真データをアップロードしていない場合は、写真票の所定の位置に顔写真を貼付してください。 ※ 出願の3か月以内に撮影した写真（上半身、無帽、正面向き、縦4cm×横3cm、カラー・白黒いずれも可）。

推 薦 書	本校所定の様式を使用し、在籍中学校長が作成してください。 ※ 様式は、本校ホームページからダウンロードし使用してください。 ※ 作成にあたっては29ページの注意事項を参照してください。
調 査 書 (推薦による選抜・ 学力検査による選抜用)	本校所定の様式を使用し、在籍中学校長が作成してください。 ※ 様式は、本校ホームページからダウンロードし使用してください。 ※ 作成にあたっては30ページの注意事項を参照してください。

(3) 出願上の注意事項

- ① 郵送での出願は、角形2号封筒により「簡易書留郵便」にて、**令和7年12月24日(水) 16時まで**に到着するようにしてください。

なお、複数の出願者がいる場合は、出願者ごとに封筒、クリアファイル等に仕分けし、それらを一括して在籍中学校の封筒に同封して「**推薦出願書類在中**」と**朱書きの上、「簡易書留郵便」で送付**してください。

- ② 出願書類に不備のあるものは受理できません。また、出願書類提出後は、記載事項の変更は認めません。ただし、現住所(連絡先)に変更が生じた場合は、速やかに学務課入試係に申し出てください。
- ③ 出願書類に虚偽の記載事項があった場合は、入学後においても入学許可を取り消すことがあります。また、受理した出願書類等は返還しません。
- ④ 障害等を理由に入学者選抜における合理的配慮の提供を希望する場合は、早めに本校学務課入試係までご相談ください。合理的配慮の提供には準備に時間がかかることもあるため、出願書類提出期限の1か月前を過ぎてからの相談、及び申請では準備期間が短くなり、希望する配慮を受けられず、安心して試験を受けられなくなる可能性があることに注意してください。

なお、合理的配慮に関する申請及び問い合わせ内容は、合否判定には一切影響ありません。

- ⑤ 前年度の入学者選抜試験実施日から、当該年度の入学者選抜試験実施日の前日までの間に被災し、以下の(ア)又は(イ)に該当する出願者は、申請により検定料の免除を行います。免除を申請される方は、必ず事前に学務課入試係に申し出てください。

(ア) 本人または学資負担者が、災害救助法の適用を受けた地域で被災し、居住する家屋が半壊以上(床上浸水を含む)の被害を受けた場合

(イ) 学資負担者が災害救助法の適用を受けた地域で被災し、死亡(行方不明を含む)した場合

- ⑥ 納付済の検定料は、次の場合のみ振込手数料を差し引いて返還しますので、入試係までお問い合わせください。それ以外の場合は、いかなる理由があっても返還しません。

- ・検定料を納付したが出願しなかった、又は出願が受理されなかった場合
- ・検定料を誤って二重に納付した場合

4. 志望類の選択について

推薦による選抜では、一つの類のみ選択できます。

5. 選抜の方法

推薦による選抜は、在籍中学校長から提出された推薦書、調査書、作文及び面接の結果を総合判定して行います。

なお、作文の課題は当日出題します。検査時間は1時間とし、文字数は600字以内とします。**黒鉛筆(HB)を必ず持参**してください(シャープペンシルは使用不可です)。

また、面接は10分～15分程度で行います。

選抜当日の持ち物及び受験上の注意事項については、20ページに記載していますので必ず確認してください。

6. 作文・面接の日時及び受験地

日 時 令和8年1月10日（土）10時から（受付は9時～9時30分）

10:00

11:00

12:00

作文	休憩	面接
----	----	----

* 面接が終了した受験者から順次解散となります。面接予定時刻は検査当日にお知らせしますが、受験者が多い場合、終了時刻が16時を超える場合があります。

受験地 第1志望の類があるキャンパス

類・コース	受験地
I類（情報・電子系） 情報システムコース 情報通信コース 知能エレクトロニクスコース	【広瀬キャンパス】 仙台市青葉区愛子中央四丁目16番1号
II類（電気・材料・機械・情報系） 電気電子コース マテリアルコース 機械システムコース 情報と創造コース	【名取キャンパス】 名取市愛島塩手字野田山48番地
III類（建築系） 建築デザインコース	

7. 判定結果の通知

令和8年1月22日（木）15時（予定）に、判定結果の通知書を在籍中学校長宛てに発送します。

また、同時刻以降に本校ホームページ（<https://www.sendai-nct.ac.jp>）に合格内定者の受験番号を掲載します。

なお、電話・ファックス・メール等による可否の照会には一切応じません。

8. 入学確約書の提出

合格内定通知を受けた者は、令和8年1月29日（木）までに、在籍中学校を経て「入学確約書」を学務課入試係へ提出してください。入学確約書を提出しない者は、本校に入学の意思がないものとして取り扱います。

9. 合格者の発表

令和8年2月20日（金）12時（予定）に、合格者へ「合格通知書」を発送します。

また、同時刻以降に本校ホームページ（<https://www.sendai-nct.ac.jp>）に合格者の受験番号を掲載します。なお、電話・ファックス・メール等による可否の照会には一切応じません。

合格後の入学手続き等については、22ページに記載していますので必ず確認してください。

10. 推薦による選抜に合格とならなかった受験者の取扱い

推薦による選抜は、第1志望類について行います（第2志望以下については行いません）。

推薦による選抜に不合格となった場合に、推薦による選抜で受験した類を第1志望類とする学

学力検査による選抜の受験を希望する場合は、推薦による選抜のWeb出願エントリーの際に、「仙台高専のみ受験」または「複数校受験（東北地区高専複数校志望受験制度による選抜）」のいずれか入試区分を選択しておくことにより、学力検査による選抜を受験することができます。

学力検査による選抜の出願資格や出願期間等に関しては、当該選抜のページで必ず確認してください。また、学力検査による選抜の検査当日は、推薦による選抜の際に使用した受験票を持参してください。

なお、推薦による選抜に合格とならなかった受験者が、帰国生特別選抜の受験を希望する場合は、新たに出願手続（検定料の納付を含む。）を行う必要があります。

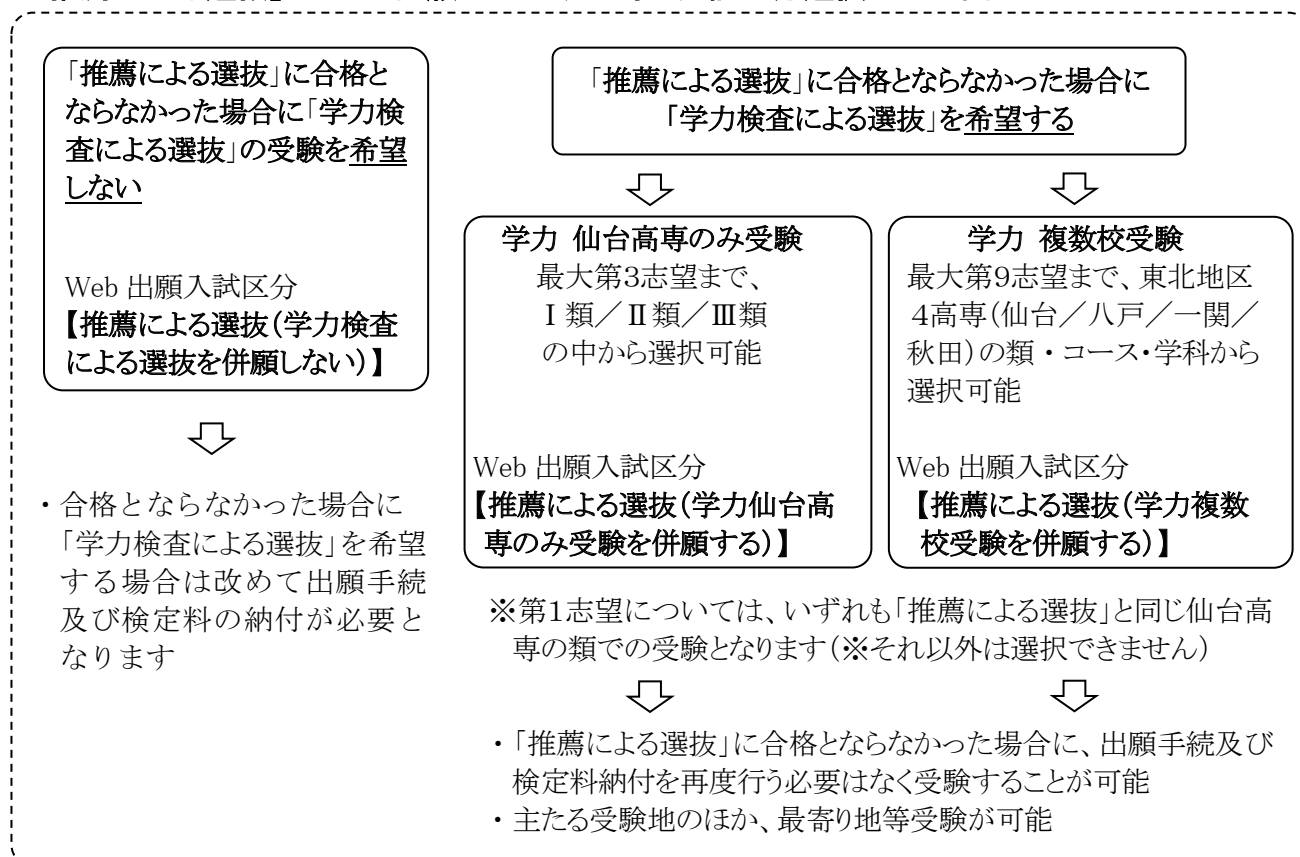
※Web出願エントリー時に選択する入試区分については、下記のフロー図で確認してください。

学力検査による選抜において、仙台高専のみ受験では、Ⅰ類、Ⅱ類及びⅢ類の中から最大第3志望まで選択できます。また、東北地区高専複数校志望受験制度による選抜では、仙台高専（Ⅰ類／Ⅱ類／Ⅲ類）、八戸高専（機械・医工学コース／電気情報工学コース／マテリアル・バイオ工学コース／環境都市・建築デザインコース）、一関高専（未来創造工学科）、秋田高専（創造システム工学科）の中から最大第9志望まで選択できます。

上記の受験を希望する者は、推薦による選抜のWeb出願エントリーの際に、これらの事項を事前に入力しておく必要がありますので注意してください。この場合、出願手続を再度行う必要はありません。

※ただし、推薦による選抜の出願後に、志望類や志望順等の内容を変更する場合には、新たに出願手続（検定料の納付を含む。）を行う必要があります。

「推薦による選抜」Web出願エントリー時の入試区分選択フロー図



1 1. 追試験について

受験者がやむを得ない事由により推薦による選抜を受験できない場合の対応として追試験を実施します。追試験の受験要件に該当する場合は、学務課入試係まで電話等により連絡してください。追試験の受験申請手続きについて案内いたします。

※連絡は受験者、保護者、在籍中学校のいずれからでも構いません。

(1) 追試験の受験要件等

- ① ア 学校保健安全法施行規則（昭和33年文部省令第18号。以下「施行規則」という。）第十八条に定める感染症に罹患、又は罹患している疑いがあり、本試験を受験できない者
イ その他、月経随伴症状等の体調不良等、受験者自身の責めに帰することができない理由で本試験を受験できず、追試験の受験を申請した者で、校長がその申請を認めた者
- ② アに示す本試験を受験できない事由は、中学校等の長又は医療機関による証明等により、校長が確認するものとする。
- ③ イに示す本試験を受験できない事由を認める期間については、施行規則第十九条に定める出席停止の期間の基準を原則とする。

(2) 追試験日等の日程

- ① 作文・面接日 令和8年1月24日（土）
- ② 判定結果の通知 令和8年1月30日（金） 15時（予定）
- ③ 入学確約書の提出期限 令和8年2月6日（金）

学力検査による選抜

出願種別には、以下の2つがあります。

【仙台高専のみ受験】

出願の条件は、本校を第1志望校とし、合格した場合は必ず本校に入学する者としします。
志望する類を第1志望から第3志望（第2志望、第3志望のある場合）まで、Ⅰ類・Ⅱ類及びⅢ類から選択することが可能です。

【東北地区高専複数校志望受験制度による選抜】（以下「複数校受験」という。）

この制度は、東北地区4高専（仙台（広瀬キャンパス・名取キャンパス）・八戸・一関・秋田）の「学力検査による選抜」において、高専を志望する受験者の進路選択拡大のため、複数の高専への出願を可能にするものです。

仙台高専（3類）、八戸高専（4コース）、一関高専（1学科）、秋田高専（1学科）の中から最大第9志望まで出願することができます。ただし、2校以上に合格することはできず、志望順位が上位の高専の合格を優先します。

出願の条件は、入学意思が特に強固であり、合格した高専に必ず入学する者としします。

1. 出願資格

- (1) 中学校を卒業した者（令和8年3月卒業見込みの者を含む）
 - (2) 中学校に準ずる学校を卒業した者（令和8年3月卒業見込みの者を含む）
 - (3) 義務教育学校を卒業した者（令和8年3月卒業見込みの者を含む）
 - (4) 中等教育学校の前期課程を修了した者（令和8年3月修了見込みの者を含む）
 - (5) 外国において、学校教育における9年の課程を修了した者
 - (6) 文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者（令和8年3月までに修了見込みの者を含む）
 - (7) 文部科学大臣の指定した者
 - (8) 就学義務猶予免除者等の中学校卒業程度認定規則により、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認定された者
 - (9) その他本校において、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者
- ※ 出願資格(5)～(9)で出願しようとする者は、出願資格等の確認をしますので、令和8年1月9日（金）までに本校学務課入試係へ、電話等により照会してください。

2. 出願期間及び提出先

- (1) Web出願エントリー期間 [出願者]
令和8年1月6日（火）から令和8年1月23日（金）
- (2) 出願書類受付期間 [在籍（出身）中学校から提出]
令和8年1月21日（水）から令和8年1月26日（月）【必着】
（受付時間 9時から16時まで）
- (3) 出願書類提出先
仙台高等専門学校 学務課入試係
〒989-3128 仙台市青葉区愛子中央四丁目16番1号（広瀬キャンパス）

※ 「複数校受験」により出願する場合は、第1志望とする類・コース・学科の高専に出願することになります。そのため本校以外の高専を第1志望として出願する場合には出願期間等が異なりますので、必ず第1志望の高専から募集要項を取り寄せご確認の上、第1志望の高専専用のWeb出願サイト上で出願手続きを行い、第1志望の高専に出願書類を提出してください。

3. 出願書類等及び出願手続

- (1) 出願者は、Web 出願サイト上で必要事項の入力及び検定料（16,500円）の納付を行い、エントリーを完了してください。その後、印刷した「写真票」と「宛名票」を在籍（出身）中学校に提出してください。（複数校受験により出願する場合でも、検定料は16,500円です。）

- (2) 在籍（出身）中学校は、下記出願書類一覧に基づき、出願者の書類等を整え、出願期間内に提出してください。「宛名票」は出願書類送付の際、封筒に貼付して使用できます。

なお、自己推薦による特別選抜に合格とならなかった受験者で、自己推薦による特別選抜のWeb 出願エントリー時に、学力検査による選抜のみの受験希望を選択（併願）した受験者については、下記出願書類一覧のうち、「調査書（推薦による選抜・学力検査による選抜用）」のみを提出してください。

出願書類一覧	摘 要
写 真 票	Web 出願エントリー完了後に出力できる「受験票・写真票・宛名票」を印刷して、「写真票」のみ切り離したもの。顔写真データをアップロードしていない場合は、写真票の所定の位置に顔写真を貼付してください。 ※ 出願の3か月以内に撮影した写真（上半身、無帽、正面向き、縦4cm×横3cm、カラー・白黒いずれも可）。
調 査 書 (推薦による選抜・ 学力検査による選抜用)	本校所定の様式を使用し、在籍（出身）中学校長が作成してください。 ※ 様式は、本校ホームページからダウンロードし使用してください。 ※ 作成にあたっては30ページの注意事項を参照してください。

- (3) 出願上の注意事項

- ① 郵送での出願は、角形2号封筒により「簡易書留郵便」にて、令和8年1月26日（月）16時までに到着するようにしてください。

なお、複数の出願者がいる場合は、出願者ごとに封筒、クリアファイル等に仕分けし、それらを一括して在籍中学校の封筒に同封して「学力出願書類在中」と朱書きの上、「簡易書留郵便」で送付してください。

- ② 出願書類に不備のあるものは受理できません。また、出願書類受理後は、記載事項の変更は認めません。ただし、現住所（連絡先）に変更が生じた場合は、速やかに学務課入試係に申し出てください。

- ③ 出願書類に虚偽の記載事項があった場合は、入学後においても入学許可を取り消すことがあります。また、受理した出願書類等は返還しません。

- ④ 障害等を理由に入学者選抜における合理的配慮の提供を希望する場合は、早めに本校学務課入試係までご相談ください。合理的配慮の提供には準備に時間がかかることもあるため、出願書類提出期限の1か月前を過ぎてからの相談、及び申請では準備期間が短くなり、希望する配慮を受けられず、安心して試験を受けられなくなる可能性があることに注意してください。

なお、合理的配慮に関する申請及び問い合わせ内容は、可否判定には一切影響ありません。

- ⑤ 前年度の入学者選抜試験実施日から、当該年度の入学者選抜試験実施日の前日までの間に被災し、以下の(ア)又は(イ)に該当する出願者には、申請により検定料の免除を行います。免除を申請される方は、必ず事前に学務課入試係に申し出てください。

(ア) 本人または学資負担者が、災害救助法の適用を受けた地域で被災し、居住する家屋が半壊以上（床上浸水を含む）の被害を受けた場合

(イ) 学資負担者が災害救助法の適用を受けた地域で被災し、死亡（行方不明を含む）した場合

- ⑥ 納付済の検定料は、次の場合のみ振込手数料を差し引いて返還しますので、入試係までお問い合わせください。それ以外の場合は、いかなる理由があっても返還しません。

- ・検定料を納付したが出願しなかった、又は出願が受理されなかった場合
- ・検定料を誤って二重に納付した場合

4. 志望類等の選択について

「仙台高専のみ受験」の場合は、第1志望から第3志望（第2志望、第3志望のある場合）までで行いますので、必ずWeb出願の際に志望する類をⅠ類、Ⅱ類及びⅢ類から選択し入力してください。第2、第3志望のない場合は「志望しない」を選択してください。

「複数校受験」の場合は、下表のとおり仙台高専（3類）、八戸高専（4コース）、一関高専（1学科）、秋田高専（1学科）の中から最大第9志望まで選択することができます。なお、志望しない場合の入力欄については「志望しない」を選択してください。志望の欄が未入力の場合は、志望がないものとみなします。

高 専 名	学 科 名	コ ー ス 名	募集人員
仙台高専	総合工学科 (広瀬キャンパス)	Ⅰ類（情報・電子系） 情報システムコース 情報通信コース 知能エレクトロニクスコース	60名
	総合工学科 (名取キャンパス)	Ⅱ類（電気・材料・機械・情報系） 電気電子コース マテリアルコース 機械システムコース 情報と創造コース	50名
		Ⅲ類（建築系） 建築デザインコース	20名
八戸高専	産業システム工学科	機械・医工学コース	12名
		電気情報工学コース	12名
		マテリアル・バイオ工学コース	12名
		環境都市・建築デザインコース	12名
一関高専	未来創造工学科	1学科大括り募集とし、第2学年進級時に4つの系（機械・知能系、電気・電子系、情報・ソフトウェア系、化学・バイオ系）のいずれかに配属となります。	80名
秋田高専	創造システム工学科	1学科大括り募集とし、第2学年進級時に4つの系（機械系、電気・電子・情報系、物質・生物系、土木・建築系）のいずれかに配属となります。	50名

5. 選抜の方法

- (1) 学力検査による選抜は、学力検査（600点満点）及び在籍（出身）中学校長から提出された調査書（180点満点）の総合点で判定します。
- (2) 学力検査は、全ての教科をマークシート方式で行います。**黒鉛筆（HB）を必ず持参**してください（シャープペンシルは使用不可です）。
- (3) 出題する教科は、以下のとおりです。

仙台高専	理科，英語，数学，国語，社会
八戸高専	理科，英語，数学，国語，社会
一関高専	理科，英語，数学，国語，社会
秋田高専	理科，英語，数学，国語

- (4) 各教科の配点は100点です。

ただし、**仙台高専では数学の得点を2倍して評価**します。なお、他の複数校受験参加校では配点方法が異なる場合がありますのでご注意ください。

複数校受験の場合は秋田高専が第1志望でも「社会」を受験する必要があります。

第1志望から第9志望までの選抜は、スライド方式により決定します。（第1志望が不合格となっても、条件を満たしていれば、第2志望以降に合格となることがあります。）

- (5) 選抜当日の持ち物及び受験上の注意事項については、20ページに記載していますので必ず確認してください。

6. 学力検査の日時及び受験地

年 月 日	時 間	教 科	受 験 地
令和8年 2月8日（日）	9:30～10:20	理 科	本校の主たる受験地 【広瀬キャンパス】 仙台市青葉区愛子中央四丁目16番1号 【名取キャンパス】 名取市愛島塩手字野田山48番地
	10:40～11:30	英 語	
	11:50～12:40	数 学	
	13:30～14:20	国 語	学力検査においては、上記の本校会場の他に全国にある51の国立高等専門学校とその他設置している会場のどこでも受験が可能な『最寄り地等受験制度』を導入しています。 こちらについては事前相談が必要となります。 詳細は21ページを参照してください。
	14:40～15:30	社 会	

* 学力検査当日の受付は、8時30分から9時まで行います。

7. 合格者の発表

令和8年2月20日（金）12時（予定）に、合格者へ「合格通知書」を送付します。

また、同時刻以降に本校ホームページ (<https://www.sendai-nct.ac.jp>) に合格者の受験番号を掲載します。複数校受験の場合は、合格した学校で「合格通知書」を送付し、受験番号の掲載を行います。

なお、電話・ファックス・メール等による可否の照会には一切応じません。

8. 入学意思確認書の提出

学力検査による選抜に合格した者は、令和8年2月27日（金）までに「入学意思確認書」を学務課入試係へ提出してください。

また、入学意思確認書の提出の有無を在籍（出身）中学校長に連絡してください。

なお、入学意思確認書を提出しない者は、本校に入学の意思がないものとして取り扱います。

入学手続き等については、22ページに記載していますので必ず確認してください。

9. 追試験について

受験者がやむを得ない事由により学力検査による選抜を受験できない場合の対応として追試験を実施します。追試験の受験要件に該当する場合は、学務課入試係まで電話等により連絡してください。追試験の受験申請手続きについて案内いたします。

※連絡は受験者、保護者、在籍中学校のいずれからでも構いません。

(1) 追試験の受験要件等

- ① ア 学校保健安全法施行規則（昭和33年文部省令第18号。以下「施行規則」という。）第十八条に定める感染症に罹患、又は罹患している疑いがあり、本試験を受験できない者
イ その他、月経随伴症状等の体調不良等、受験者自身の責めに帰することができない理由で本試験を受験できず、追試験の受験を申請した者で、校長がその申請を認めた者
- ② アに示す本試験を受験できない事由は、中学校等の長又は医療機関による証明等により、

校長が確認するものとする。

- ③ イに示す本試験を受験できない事由を認める期間については、施行規則第十九条に定める出席停止の期間の基準を原則とする。

(2) 追試験日等の日程

- ① 検査日 令和8年2月15日（日）
② 合格者発表日 令和8年2月25日（水） 12時（予定）
③ 入学意思確認書の提出期限 令和8年3月4日（水）

帰国生特別選抜

1. 出願資格

日本国籍を有する者、又は日本国の永住許可を得ている者で、且つ、保護者の海外勤務等に伴って外国において教育を受けたもの（海外在住期間が中学校に相当する課程において通算して2年以上の者で、出願時点で帰国後2年以内のもの）で、次のいずれかに該当するものとする。

- (1) 中学校を卒業した者（令和8年3月卒業見込みの者を含む）
(2) 中学校に準ずる学校を卒業した者（令和8年3月卒業見込みの者を含む）
(3) 義務教育学校を卒業した者（令和8年3月卒業見込みの者を含む）
(4) 中等教育学校の前期課程を修了した者（令和8年3月修了見込みの者を含む）
(5) 外国において、学校教育における9年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む）を卒業（修了）した者（令和8年3月に卒業見込み（修了見込み）の者を含む）
(6) 文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者（令和8年3月までに修了見込みの者を含む）
(7) その他本校において、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

※ 出願しようとする者は、出願資格等の確認をしますので、令和8年1月9日（金）までに本校学務課入試係へ、電話等により照会してください。

2. 出願期間及び提出先

- (1) Web出願エントリー期間 [出願者]
令和8年1月6日（火）から令和8年1月23日（金）
(2) 出願書類受付期間 [在籍（出身）中学校から提出]
令和8年1月21日（水）から令和8年1月26日（月）【必着】
(受付時間 9時から16時まで)
(3) 出願書類提出先
仙台高等専門学校 学務課入試係
〒989-3128 仙台市青葉区愛子中央四丁目16番1号（広瀬キャンパス）

3. 出願書類等及び出願手続

- (1) Web出願エントリー
出願者は、Web出願サイト上で必要事項の入力及び検定料（16,500円）の納付を行い、エントリーを完了してください。その後、印刷した「写真票」「宛名票」及び「海外在住状況説明書」を在籍（出身）中学校に提出してください。
(2) 在籍（出身）中学校は、下記出願書類一覧に基づき、出願者の書類等を整え、出願期間内に提出してください。「宛名票」は出願書類送付の際、封筒に貼付して使用できます（日本国内から送付の場合のみ）。

出願書類一覧	摘 要
写 真 票	Web出願エントリー完了後に出力できる「受験票・写真票・宛名票」を印刷して、「写真票」のみ切り離したもの。顔写真データをアップロードしていない場合は、写真票の所定の位置に顔写真を貼付してください。 ※ 出願の3か月以内に撮影した写真（上半身、無帽、正面向き、縦4cm×横3cm、カラー・白黒いずれも可）。

海外在住状況 説明書	本校所定の様式に必要事項を記入してください。 ※ 様式は、本校ホームページからダウンロードし使用してください。
その他	日本国籍を有しない者は、市町村長が発行する「住民票の写し」等、永住者の在留資格がわかるものを提出してください。

(3) 出願上の注意事項

- ① 郵送での出願は、角形 2 号封筒により「帰国生特別選拔出願書類在中」と朱書きの上、「簡易書留郵便」にて、令和 8 年 1 月 2 6 日（月） 1 6 時までに到着するようにしてください。
日本国外から送付の場合には、EMS（国際スピード郵便）等の追跡が可能な方法で、期日までに到着するようにしてください。
- ② 出願書類に不備のあるものは受理できません。また、出願書類受理後は、記載事項の変更は認めません。ただし、現住所（連絡先）に変更が生じた場合は、速やかに学務課入試係に申し出てください。
- ③ 出願書類に虚偽の記載事項があった場合は、入学後においても入学許可を取り消すことがあります。また、受理した出願書類等は返還しません。
- ④ 障害等を理由に入学選抜における合理的配慮の提供を希望する場合は、早めに本校学務課入試係までご相談ください。合理的配慮の提供には準備に時間がかかることもあるため、出願書類提出期限の 1 か月前を過ぎてからの相談、及び申請では準備期間が短くなり、希望する配慮を受けられず、安心して試験を受けられなくなる可能性があることに注意してください。
なお、合理的配慮に関する申請及び問い合わせ内容は、可否判定には一切影響ありません。
- ⑤ 前年度の入学選抜試験実施日から、当該年度の入学選抜試験実施日の前日までの間に被災し、以下の(ア)又は(イ)に該当する出願者には、申請により検定料の免除を行います。免除を申請される方は、必ず事前に学務課入試係に申し出てください。
(ア) 本人または学資負担者が、災害救助法の適用を受けた地域で被災し、居住する家屋が半壊以上（床上浸水を含む）の被害を受けた場合
(イ) 学資負担者が災害救助法の適用を受けた地域で被災し、死亡（行方不明を含む）した場合
- ⑥ 納付済の検定料は、次の場合のみ振込手数料を差し引いて返還しますので、入試係までお問い合わせください。それ以外の場合は、いかなる理由があっても返還しません。
・検定料を納付したが出願しなかった、又は出願が受理されなかった場合
・検定料を誤って二重に納付した場合

4. 志望類の選択について

帰国生特別選抜では、一つの類のみ選択できます。

5. 選抜の方法

- (1) 帰国生特別選抜は、学力検査（500 点満点）及び面接の結果（100 点満点）の総合点で判定します。
- (2) 学力検査は、全ての教科をマークシート方式で行います。黒鉛筆（HB）を必ず持参してください（シャープペンシルは使用不可です）。
- (3) 出題する教科は、国語、数学、理科及び英語の 4 教科です。
- (4) 各教科の配点は 100 点です。ただし、数学の得点を 2 倍して評価します。
- (5) 面接は、20 分程度で行います。
- (6) 選抜当日の持ち物及び受験上の注意事項については、20 ページに記載していますので必ず確認してください。

6. 学力検査等の日時及び受験地

年 月 日	時 間	教 科	受 験 地
令和8年 2月8日(日)	9:30～10:20	理 科	受験地は、第1志望の類があるキャンパスになります。 【広瀬キャンパス】 仙台市青葉区愛子中央四丁目16番1号 【名取キャンパス】 名取市愛島塩手字野田山48番地
	10:40～11:30	英 語	
	11:50～12:40	数 学	
	13:30～14:20	国 語	
	14:40～	面 接	

* 学力検査当日の受付は、8時30分から9時まで行います。

7. 合格者の発表

令和8年2月20日(金) 12時(予定)に、合格者へ「合格通知書」を送付します。

また、同時刻以降に本校ホームページ(<https://www.sendai-nct.ac.jp>)に合格者の受験番号を掲載します。

なお、電話・ファックス・メール等による可否の照会には一切応じません。

8. 入学意思確認書の提出

帰国生特別選抜に合格した者は、令和8年2月27日(金)までに「入学意思確認書」を学務課入試係へ提出してください。

また、入学意思確認書の提出の有無は、必要に応じて、在籍(出身)中学校長に連絡してください。

なお、入学意思確認書を提出しない者は、本校に入学の意思がないものとして取り扱います。合格後の入学手続き等については、22ページに記載していますので必ず確認してください。

9. 追試験について

受験者がやむを得ない事由により、学力検査による選抜及び帰国生特別選抜を受験できない場合の対応として追試験を実施します。追試験の受験要件に該当する場合は、学務課入試係まで電話等により連絡してください。追試験の受験申請手続きについて案内いたします。

※連絡は受験者、保護者、在籍中学校のいずれからでも構いません。

(1) 追試験の受験要件等

- ① ア 学校保健安全法施行規則(昭和33年文部省令第18号。以下「施行規則」という。)第十八条に定める感染症に罹患、又は罹患している疑いがあり、本試験を受験できない者
 イ その他、月経随伴症状等の体調不良等、受験者自身の責めに帰することができない理由で本試験を受験できず、追試験の受験を申請した者で、校長がその申請を認めた者
- ② アに示す本試験を受験できない事由は、中学校等の長又は医療機関による証明等により、校長が確認するものとする。
- ③ イに示す本試験を受験できない事由を認める期間については、施行規則第十九条に定める出席停止の期間の基準を原則とする。

(2) 追試験日等の日程

- ① 検査日 令和8年2月15日(日)
- ② 合格者発表日 令和8年2月25日(水) 12時(予定)
- ③ 入学意思確認書の提出期限 令和8年3月4日(水)

IV 選抜当日の持ち物及び受験上の注意事項について

1. 選抜当日の持ち物について

「自己推薦による特別選抜」の第二次選抜、「推薦による選抜」の作文・面接、「学力検査による選抜」及び「帰国生特別選抜」の学力検査における持ち物は以下のとおりです。当日は忘れずに持参してください。

- (1) 受験票（事前に出し持参してください。）
- (2) HBの黒鉛筆（格言等が印刷されているものは使用できません。また、シャープペンシルも使用できません。）
- (3) プラスチック製の消しゴム
- (4) 腕時計（スマートウォッチや、計算機能等の特殊機能があるものは使用できません。）
- (5) 昼食

2. 受験上の注意事項について

- (1) 受験時に次の不正行為を行った場合、その場で受験の中止及び検査場からの退出を指示し、それ以降の受験はできなくなります。また、全ての検査項目の成績を無効とします。
 - ① 受験票・写真票、解答用紙へ故意に虚偽の記入（受験票・写真票に本人以外の写真を使用することや解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入するなど。）をすること。
 - ② カンニング（試験の教科に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。
 - ③ 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
 - ④ 配付された問題用紙や課題用紙を、その検査時間が終了する前に検査室から持ち出すこと。
 - ⑤ 解答用紙を検査室から持ち出すこと。
 - ⑥ 「解答ははじめ。」の指示の前に、問題用紙や課題用紙を開いたり解答を始めること。
 - ⑦ 検査時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、電卓（検査当日に本校から貸与され、使用を許可された物を除く。）、そろばん、グラフ用紙等の補助具や、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレイヤー等の電子機器類を使用すること。
 - ⑧ 「解答やめ。筆記用具を置いてください。」の指示に従わず、筆記用具を持っていたり解答を続けること。
- (2) 上記(1)以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは(1)と同様です。
 - ① 検査時間中に、(1) ⑦に挙げる補助具や電子機器類、教科書、参考書、辞書等の書籍類をカバン等にしまわず、身に付けていたり手に持っていたりすること。
 - ② 検査時間中に、携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など。）を長時間鳴らすなど、検査の進行に影響を与えること。
 - ③ 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申し出をすること。
 - ④ 検査場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
 - ⑤ 検査場において検査監督者等の指示に従わないこと。
 - ⑥ その他、検査の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

V 学力検査による選抜における最寄り地等受験制度について

国立高等専門学校機構では、学力検査による選抜において、出願する高専に関係なく、全国にある51の国立高等専門学校とその他設置している会場のどこでも受験が可能な『最寄り地等受験制度』を導入しています。出願者は本校が設置する会場以外に、機構ホームページの『入学者選抜学力検査会場一覧』から、受験したい会場を希望することができます。

ただし、会場の収容人数等の都合で必ずしも希望に添えないこともありますので、希望する出願者は、本校まで、必ず事前の相談をお願いします（下記に記載している本校の「主たる検査会場」は、事前相談は不要です）。

【事前相談問い合わせ先】

窓 口：仙台高等専門学校 学務課入試係

電 話：022-391-5542

相談期間：令和7年10月31日（金）～令和8年1月23日（金）

最寄り地等受験制度 会場一覧掲載先（機構ホームページ）

各会場の受け入れ状況を随時更新します。

： <https://www.kosen-k.go.jp/exam/moyori>

本校の「主たる検査会場」：仙台高等専門学校（広瀬キャンパス）、仙台高等専門学校（名取キャンパス）



（機構ホームページ）

※Ⅰ類を志望する出願者が名取キャンパスでの学力検査受験を希望する場合や、Ⅱ・Ⅲ類を志望する出願者が広瀬キャンパスでの学力検査受験を希望する場合の事前相談は不要です（最寄り地等受験制度には該当しません）。

最寄り地等受験制度の利用を希望する場合、同制度の利用を許可されている場合は、Web出願エントリーでの受験地の選択時に「最寄り地等」を選択して出願手続きを完了してください。また、機構ホームページの「会場一覧」を参照して受験票・写真票に、最寄り地等受験を許可された検査会場の「会場番号、会場略称」を記載してください。

なお、自己推薦による特別選抜に合格とならなかった場合に、学力検査による選抜の最寄り地等受験を希望して出願を行う場合、Web出願エントリー期間中は最寄り地等受験制度の検査会場の公開前となっているため、受験票・写真票には「会場番号、会場略称」等は記載せずに出願手続きを行ってください。その後、最寄り地等受験制度の事前相談期間内に、希望する検査会場について、お電話にてご相談ください。

※自己推薦による特別選抜、推薦による選抜、帰国生特別選抜は、本制度の対象外です。

※事前相談期間締切後については、やむを得ない場合を除き原則受け付けません。

Ⅵ 合格後の手続き等について

1. 入学に関する説明会について

合格者を対象に、合格した類のキャンパスを会場として令和8年3月4日（水）に「入学に関する説明会」を行いますので、保護者同伴のうえ必ず出席してください。開催時間は9時～13時頃を予定していますが、詳細は合格通知に同封しますので、必ず確認してください。

なお、当日の欠席者は、本校に入学の意思がないものとして取り扱います。

2. 入学手続について

「入学に関する説明会」で配付する入学関係書類のうち提出が必要なものについては、入学手続期間内に、合格した類のキャンパスの下記窓口へ提出してください。入学手続期間は令和8年3月10日（火）～11日（水）を予定しています。なお、郵送による提出も受け付けます。詳細については「入学に関する説明会」の際に案内します。

- (1) I類（広瀬キャンパス：学務課学務係）
- (2) II類、III類（名取キャンパス：学生課教務係）

3. 生徒指導要録（抄本）の送付について

合格者の在籍（出身）中学校は令和8年3月25日（水）までに、合格した生徒の生徒指導要録（抄本）を合格した類のキャンパスの下記窓口宛に送付してください。

- (1) I類（広瀬キャンパス：学務課入試係）
〒989-3128 仙台市青葉区愛子中央四丁目16番1号
TEL 022-391-5542
- (2) II類、III類（名取キャンパス：学生課教務係）
〒981-1239 名取市愛島塩手字野田山48番地
TEL 022-381-0254

Ⅶ 入学時に必要な費用等

1. 入学手続時に必要な費用

区 分	金 額	備 考
入 学 料	84,600 円	入学手続時のみ納付

（参考）入学時に必要となるその他の費用（令和7年度）

	区 分	金 額	備 考
後 援 会	入 会 金	10,000 円	入会時のみ納付（兄弟等で在学生がいる場合には、不要です。）
	会 費	32,000 円	年額（日本スポーツ振興センター災害共済給付掛金保護者負担金を含みます。）
その他諸経費	教材・教科書代等	約 45,000 円 ～65,000 円	年額（類により異なります。）
学 生 会	入 会 金	2,500 円	学生会（キャンパスごとに学生が自発的な活動を行うための団体）の学生負担金
	会 費	7,000 円	
合 計		約 96,500 円 ～116,500 円	

2. 授業料と奨学金制度

区 分	金 額	備 考
授 業 料	234,600 円 (年額)	前期分 (117,300 円) を 5 月に納付 後期分 (117,300 円) を 10 月に納付 (前後期一括納付も可)。 ただし、授業料改定が行われた場合には改定時から新授業料が適用されます。 また、高等学校等就学支援金 (※) の受給資格認定を受けることにより、実際の納付額は一定額を減じた額となります。

※ 高等学校等就学支援金制度とは、家庭の状況にかかわらず、全ての意思のある高校生等が安心して勉学に打ち込める社会を作るため、国の費用により、生徒の授業料に充てる高等学校等就学支援金を支給し、家庭の教育費負担を軽減するものです。

国立高等専門学校 (第1学年～第3学年) の学生が対象となり、月額 9,900 円 (年額 118,800 円) が支給されます。支給期間は、原則として通算 36 月です。なお、保護者等 (学生の親権者等) の所得に応じて、就学支援金の額が加算されることがあります。

※支給額等については現時点でのものです。今後制度改正等により、変更となる場合があります。

(参考) 入学料・授業料の支援について

入学前 1 年以内において、学資負担者の死亡又は本人もしくは学資負担者が風水害等の災害を受けたことにより入学料の納付が著しく困難であると認められる場合には、本人の願い出により選考の上、入学料を免除、又はその徴収を猶予する制度があります。

授業料については、第 1～3 学年では、上記の※に記載の通り保護者等の所得に応じて、就学支援金が助成されます。第 4・5 学年では、「大学等における修学の支援に関する法律」(令和 2 年 4 月 1 日施行) により、大学等の高等教育機関に入学する学生を対象として、家計基準・学力基準の条件を満たす場合は、授業料の減免措置に加え、日本学生支援機構の給付型奨学金 (原則返還不要) の支給を受けることができます。また、多子世帯 (扶養する子供が 3 人以上の世帯) は、家計の所得の制限なしに授業料の減免措置を受けることができます (高等教育の修学支援新制度)。本校はこれらの支援を行う対象機関として認定されました。

また、学資負担者の死亡又は本人もしくは学資負担者が風水害等による災害を受け納付が困難と認められる者には、本人の願い出により選考の上、授業料の全額若しくは半額を免除する制度があります。経済的理由により、授業料の納付が困難であり、且つ、学業優秀と認められる者には本人の願い出により選考の上、徴収を猶予する制度もあります。

《日本学生支援機構奨学金制度》

人物・学業共に特に優れ、経済的理由により著しく修学困難な者を対象とした奨学制度です。奨学金貸与月額は次のとおりです。

令和7年度第1～3学年の額

自宅通学	10,000円又は21,000円から選択
自宅外通学	10,000円又は22,500円から選択

*貸与月額は第4学年に進級した際に増額になります。

〔申請方法〕

毎年4月に奨学生の募集を行います。掲示板に募集案内を掲示しますので、その案内により申請してください。

*奨学金は、卒業後に月賦又は月賦・半年賦併用のいずれかで返還することになります。

このほか、地方公共団体や民間団体の奨学制度もあります。

(参考) 寮生の費用(令和7年度)

松韻寮【広瀬キャンパス】

区 分	金 額	備 考
寄 宿 料	700 円 又は 800 円	月額 (2 人部屋 700 円、1 人部屋 800 円)
共 益 費	13,550 円	月額
給 食 費	約 46,000 円	月額 (日額 1,530 円 (3 食)、食費を 30 日分として算定。閉寮期間中の給食費は徴収しません。)
寮 生 会 費	7,000 円	年額
保 護 者 会 費	2,000 円	年額
合 計 (月 額)	約 60,000 円	寮生会費及び保護者会費は除く。

萩花寮【名取キャンパス】

区 分	金 額	備 考
入 寮 費	2,000 円	入寮時のみ納付
寄 宿 料	700 円 又は 800 円	月額（2 人部屋 700 円、1 人部屋 800 円）
共 益 費	7,350 円	月額（ただし 3 月分は徴収しません。）
給 食 費	約 46,000 円	月額（日額 1,530 円（3 食）、食費を 30 日分として算定。閉寮期間中の給食費は徴収しません。）
保 護 者 会 費	1,200 円	年額
合 計（月 額）	約 54,000 円	入寮費及び保護者会費は除く。

- * 入寮については、希望者からの願い出により選考のうえ許可します。ただし、収容可能人数には上限がありますので、場合によっては不許可となることがあります。
- * 寮生の費用については、経済情勢等により今後変動する場合があります。
- * 寮給食については、原則として食物アレルギー等への個別対応は行っておりません。ご不明な点がございましたらお問い合わせください。

VIII 学力検査による選抜を受験した者の入試成績の開示について

学力検査による選抜を受験した者の入試成績の開示について、受験者が希望する場合、下記により入試成績の開示を行います。

(注) 自己推薦による特別選抜、推薦による選抜、及び帰国生特別選抜は、この制度による開示の対象となりませんので、注意してください。

(1) 申請者

学力検査による選抜の受験者本人に限ります。(代理人による申請は認めません。)

(2) 開示内容

- ① 学力検査の科目別得点
- ② 総得点
- ③ 志望類の合格最低点

(3) 申請期間

令和8年3月10日(火)から令和8年4月17日(金)(消印有効)までとします。

(土曜日、日曜日及び祝日を除き、9:00~12:00、13:00~16:00)

(4) 申請に必要な書類

- ① 仙台高等専門学校入試成績開示申請書(本校ホームページからダウンロードできます。)
- ② 本校受験票
- ③ 返信用封筒(開示通知書送付用。長型3号の封筒に、本人の郵便番号、住所(Web出願エントリーに登録の住所に限る。)及び氏名を明記の上、460円分の切手を貼付してください。)

(5) 申請方法

開示を請求する受験者本人が来校し、本校の受験票(コピーは不可)を提示し、学務課入試係又は学生課教務係の窓口で申請してください。

遠隔地に居住する等の理由で本人が来校することができない場合は、郵便でも受け付けますので、本校の受験票(コピーは不可)を同封してください。受験票は入試成績開示通知書と一緒に返送します。

(6) 開示の方法

請求者本人に、「入試成績開示通知書」を郵送することにより開示します。(3週間程度日数がかかる場合があります。)

(7) 問合せ・申請先

I類(情報・電子系): 学務課入試係(広瀬キャンパス)

II類(電気・材料・機械・情報系)、III類(建築系): 学生課教務係(名取キャンパス)

IX その他

本校をよく知りたい方は、来校し見学されることをお勧めします。
来校の際は、説明や案内をしますので、事前に次の問合せ先へ連絡してください。
不明な点は、お気軽にお問い合わせください。

【問合せ先】

I 類（広瀬キャンパス：学務課入試係）

〒989-3128 仙台市青葉区愛子中央四丁目16番1号

TEL 022-391-5542

FAX 022-391-6146

E-mail nyushi@sendai-nct.ac.jp

II 類、III 類（名取キャンパス：学生課教務係）

〒981-1239 名取市愛島塩手字野田山48番地

TEL 022-381-0254

FAX 022-381-0267

E-mail kyomu@sendai-nct.ac.jp

【個人情報に関する取扱いについて】

出願者から提出されたWeb出願エントリーの登録内容や調査書等に記載されている情報及び選抜に用いた試験成績・評価といった入学者選抜を通じて取得した個人情報は、入学者選抜の資料として使用するとともに、次の目的のためにのみ利用します。

- (1) 入学後の教育・指導
- (2) 入学料、授業料の免除申請の審査
- (3) 奨学金申請の審査
- (4) 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究
- (5) 学生証の作成

自己推薦書作成上の注意事項

- I 様式は本校ホームページからダウンロードしてください。
- II 記入に当たっては、黒ボールペン（消せるボールペンは不可）を使用し、楷書で、数字は算用数字を用いてください。また、本校様式と同様であれば、パソコン等で作成したものでも提出可能です。なお、文字サイズの指定は行いませんが、読み取れる文字サイズで記入してください。
- III 自己推薦書には「高専入学後に何を学びたいのか」、「学外の社会活動(社会貢献)等に主体的にかかわったこと」、「学内外の活動での具体的な協働経験（チームで取り組んだ経験）」、「情報に関する学修履歴、探究学習、モノづくり・芸術等の実績等」について、受験者自身の言葉で具体的かつ明確に記載してください。
- IV 1枚、表面のみ記載して提出してください。複数枚・裏面は使用できません。用紙裏面や2枚目以降の用紙に記載された内容は評価対象としません。
- V 資料等を貼付する際は、資料等は折り曲げずに、黒枠からはみ出ないように資料等の裏面全面を貼付して作成してください。また、提出以降に剥がれた場合は、本校で修正等は一切行いませんので剥がれないように貼り付けてください。

調査書記入上の注意事項（自己推薦による特別選抜用）

- I 本校様式をホームページからダウンロードしてください（本校様式以外の調査書は使用できません）。黒ボールペン（消せるボールペンは不可）を使用して記入してください。パソコン等で作成したものでも提出可能です。
- II 調査書には、令和7年10月31日（見込み）までの事項を記入してください。
- III 各欄記入上の注意
1. 「各教科の学習の記録」の欄について
第1、2学年の評定については、生徒指導要録（5段階評定のもの）から転記し、第3学年の評定については、1学期（または前期）までの評定を記入してください。10段階評定の場合は、その旨を欄外に記入してください。
 2. 「欠席の状況」の欄について
事由の欄には、各学年において欠席日数が7日以上の場合は、主な理由等を記入してください。
 3. 「その他の事項」の欄について
この欄には、次の項目で特記すべきことがあれば、該当する事項を適宜番号で示し、生徒指導要録等に基づき記入してください。
 - (1) 就学中の転・編入学に関すること
 - (2) 各教科の学習状況に関すること
 - (3) 行動の記録に関すること
 - (4) 健康状態に関すること（特に疾病など）
 - (5) 進路に関すること
 - (6) その他

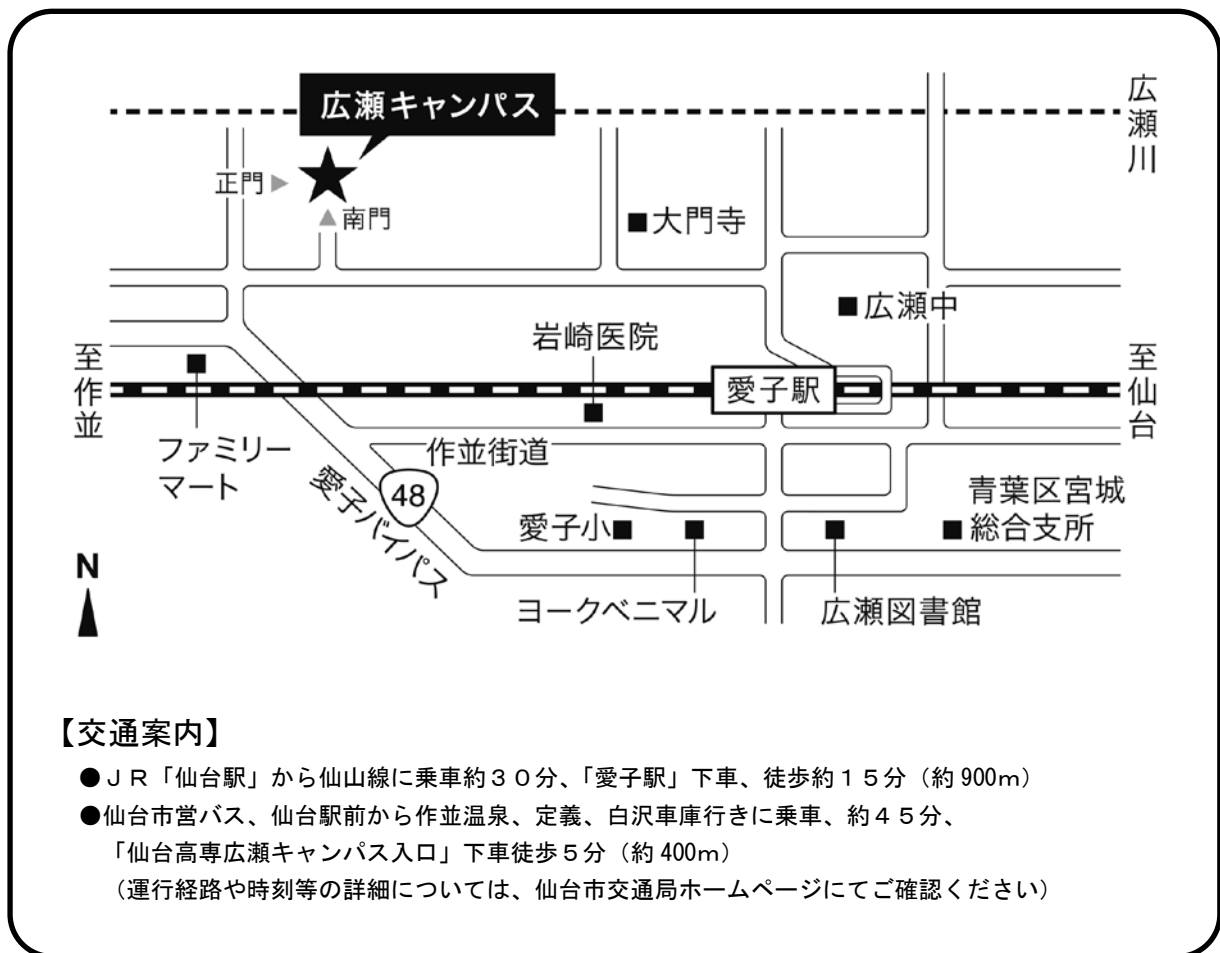
推薦書記入上の注意事項

- I 様式は本校ホームページからダウンロードしてください。
- II 記入に当たっては、黒ボールペン（消せるボールペンは不可）を使用し、楷書で、数字は算用数字を用いてください。また、本校様式と同様であれば、パソコン等で作成したものでも提出可能です。

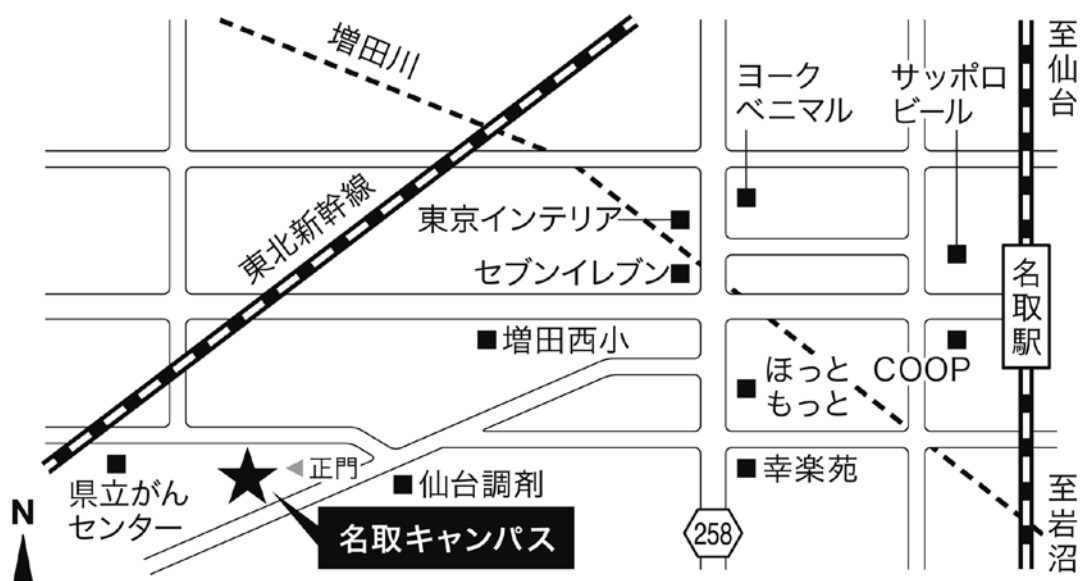
調査書記入上の注意事項（推薦による選抜・学力検査による選抜用）

- I 本校様式をホームページからダウンロードしてください（本校様式以外の調査書は使用できません）。黒ボールペン（消せるボールペンは不可）を使用して記入してください。パソコン等で作成したものでも提出可能です。
- II 調査書には、令和7年12月31日（見込み）までの事項を記入してください。
- III 各欄記入上の注意
1. 「各教科の学習の記録」の欄について
第1、2学年の評定については、生徒指導要録（5段階評定のもの）から転記し、第3学年の評定については、公立高等学校入学者選抜に関する成績一覧表に記載する評定と同じものを記入してください。10段階評定の場合は、その旨を欄外に記入してください。
既卒業者については、生徒指導要録から転記してください。
 2. 「特別活動等の記録」の欄について（※「推薦による選抜」のみ記入）
以下の事柄について学年ごとに活動の実績を記述してください。
 - (1) 中学校の学級活動、生徒会活動、学校行事等において、リーダー等として活動した実績。
例：学級副委員長、委員会副委員長
 - (2) スポーツ活動、文化活動、社会活動、ボランティア活動等についての実績。
 - ① 所属したクラブ等を記入してください。
例：野球部、美術部、市民空手道場、ボランティアサークル
 - ② リーダー等としての活動や表彰など顕著な実績について記入してください。
例：クラブ副部長、各種大会での入賞、校内・その他での表彰
 3. 「欠席の状況」の欄について
事由の欄には、各学年において欠席日数が7日以上の場合は、主な理由等を記入してください。
 4. 「その他の事項」の欄について
この欄には、次の項目で特記すべきことがあれば、該当する事項を適宜番号で示し、生徒指導要録等に基づき記入してください。
 - (1) 就学中の転・編入学に関すること
 - (2) 各教科の学習状況に関すること
 - (3) 行動の記録に関すること
 - (4) 健康状態に関すること（特に疾病など）
 - (5) 進路に関すること
 - (6) その他

仙台大専・広瀬キャンパス案内図



仙台大専・名取キャンパス案内図



【交通案内】

- JR東北本線、常磐線及び仙台空港アクセス鉄道とも「名取駅」で下車し、徒歩約25分
- 「名取駅西口」から幹線路線バス「なとりん号」《愛の杜循環線下り、高館線、相互台線》に乗車、約5分、「仙台大専名取キャンパス前」下車徒歩5分
(運行経路や時刻等の詳細については、名取市ホームページにてご確認ください)